

活動名	「子どものSOSが届く社会へ」 情報発信と表現の場づくり	団体名称	特定非営利活動法人BONDプロジェクト
		活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動
		活動の目的	②児童虐待や性暴力などの被害児童・社会的養護を必要とする子どもの支援
■申請書の活動概要<150~200字>		■申請書のスケジュール	■各スケジュールごとの活動内容
虐待、性暴力、いじめなどを受け、社会的にも孤立している少女たちがSOSをあげやすい社会をめざし、紙面を用いた情報発信、写真展を開催する。困難を抱えた少女たちの気持ちやその背景を「声」として集め、ありのままの「声」を通して彼女たちの置かれている現状やメッセージを発信していく。少女たちの生きる力に繋がるよう、自分の気持ちや考えを表現する場として構え、同じように問題を抱えた子どもたちが声をあげやすくなるよう届けたい。		2017.9~11 2017.12~2018.1 2018.2 2018.3 2018.3以降継続	・スタッフミーティング、少女たちへの取材、写真撮影、写真展会場の予約。 ・「声」をまとめる、冊子の編集、デザイン打ち合わせ、冊子及び写真展の告知開始。 ・校正、入稿、印刷、パネルの作成 ・写真展開催 ・相談室での座談会などイベントも開催し、少女たちが自分を表現する場を引き続き設けていく。
■活動目標	虐待、性暴力、いじめなどを受け、社会的にも孤立している少女たちがSOSをあげやすい社会をめざす。		
■長期成果	少女たちが声をあげ、ありのままの自分を表現する場を持つことで、自己肯定感の高まりや自殺予防効果が期待できる。未だ支援に繋がっていない少女や社会に向けても発信し、同じように問題を抱えた子どもたちも声をあげやすくなる。		
■活動風景 ※画像添付(3枚)			
			
対談、打ち合わせ		「VOICES総集編」より	
			
		写真展の開催	
■上期の成果と下半期に向けた改善点		■実施体制	
<p><b>(上期の成果)</b> 少女たちのリアルな声を伝えるためのツールとして冊子(VOICES総集編-キミの声を伝える-)を作成、その冊子を広めるためのキックオフイベントとして写真展を開いた。写真展は2018.3.27~31まで開催。3月29日現在、目標としていた100名を超える260名が来場。写真展の様子は新聞にも掲載された(2018.3.28東京新聞「若者の現実知って 行き場のない少女ら撮影、神宮前で写真展」)。</p> <p><b>(下半期に向けた改善点)</b> 上期はツールを仕上げるための活動に注力してきたが、下期ではそれらのツールを活かし、社会に少女たちの声が届くよう情報発信を行っていく。 また、情報は少女たちに向けても発信しているため、新たに相談に繋がった子どもたちとの面談を行い、必要な支援に繋いでいく。</p>		<p>・写真展の開催 2018.3.27~31まで。デザインフェスタギャラリーにて。「VOICES総集編-キミの声を伝える-」の展示。会場内には談話スペースも設置し、訪れた少女たちの聞けるようにする。</p> <p>・冊子の配布 講演会やイベントでの配布、郵送による発送も行う。</p> <p>・面談、必要に応じた支援 相談室での面談。専門機関への同行支援。 従来、相談支援活動を行なってきたため、新たに繋がった相談者にも同様に対応していく。</p>	
〒151-0053 (住所)東京都渋谷区代々木4-36-5 参宮橋サンハイム205 (団体名)特定非営利活動法人BONDプロジェクト (ホームページ):http://bondproject.jp		助成金額 500,000円	
		助成期間	
		H29.9.1~H30.8.31	

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。